

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2016-508802
(P2016-508802A)

(43) 公表日 平成28年3月24日(2016.3.24)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)
A 6 1 H 19/00 (2006.01) A 6 1 H 19/00 4 C 0 7 4

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 15 頁)

(21) 出願番号 特願2015-560594 (P2015-560594)
(86) (22) 出願日 平成26年1月22日 (2014.1.22)
(85) 翻訳文提出日 平成27年10月23日 (2015.10.23)
(86) 国際出願番号 PCT/EP2014/051257
(87) 国際公開番号 W02014/135301
(87) 国際公開日 平成26年9月12日 (2014.9.12)
(31) 優先権主張番号 102013102280.4
(32) 優先日 平成25年3月7日 (2013.3.7)
(33) 優先権主張国 ドイツ (DE)

(71) 出願人 515244623
ジャンピエトロ、ジュゼッペ
ベネズエラ 6301 イスラ マルガリ
タ、ヌエバ エスパルタ ムニシピオ
アウトノモ マネイロ デル エスタド、
ロス ロブレス スル、カリエ サン
フダス タデオ、セグンド ピソ (ピ
ソ2)、アパルタメント 26、エデ
イフィシオ ラ エンセナダ、セ、イ、
84.565.974

(71) 出願人 515244597
ザンデル、ラルフ
ドイツ 12099 ベルリン テンベル
ホッフアー ダム 152

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 中空ピストンを有する性的刺激具

(57) 【要約】

本発明は、中空ピストン(3)と、駆動シリンダ(5)と、駆動シリンダの回転運動を中空ピストンの軸方向運動に変換するための伝達手段(7,9)とを備えており、駆動シリンダ(5)が中空ピストン(3)を少なくとも部分的に包囲している性的刺激具(1)に関する。

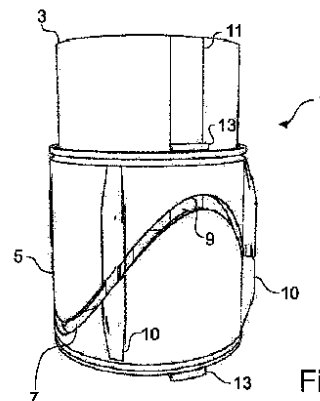


Fig. 1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中空ピストン(3)と、
 駆動シリンダ(5)と、
 前記駆動シリンダの回転運動を前記中空ピストンの軸方向運動に変換するための伝達手段(7,9)とを有し、

前記駆動シリンダ(5)が前記中空ピストン(3)を少なくとも部分的に包囲している性的刺激具(1)。

【請求項 2】

前記伝達手段が、ガイド要素、特にピン(9)、ホイールまたはベアリングと、ガイド(7)とを備えており、前記ガイド要素が前記ガイド(7)と係合していることを特徴とする、請求項 1 に記載の性的刺激具。

10

【請求項 3】

前記ガイド要素が前記中空ピストン(3)の外側側面に設けられ、前記ガイド(7)が前記駆動シリンダ(5)に設けられていること、または、前記ガイド要素が前記駆動シリンダ(5)の内側側面上に配置され、前記ガイド(7)が前記中空ピストン(3)に配置されていることを特徴とする、請求項 2 に記載の性的刺激具。

【請求項 4】

前記ガイド(7)が、前記駆動シリンダ(5)または前記中空ピストン(3)の円周の少なくとも一部に沿った円周方向に波状に延びていることを特徴とする、請求項 2 又は 3 に記載の性的刺激具。

20

【請求項 5】

前記ガイド(7)がノッチまたはスロットであることを特徴とする、請求項 2 ~ 4 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

【請求項 6】

前記中空ピストン(3)の回転方向の自由度が固定される前記中空ピストン(3)のための線形ガイドを特徴とする、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

【請求項 7】

前記駆動シリンダ(5)を駆動するための駆動部を特徴とする、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

30

【請求項 8】

前記駆動シリンダ(5)と前記中空ピストン(3)との間に設けられ、及び/又は、前記駆動シリンダ(5)を前記中空ピストン(3)と連結する防水または防塵スリーブを特徴とする、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

【請求項 9】

前記中空ピストン(3)に装着する中空の拡張体(40)を特徴とする、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

【請求項 10】

前記中空ピストン(3)の内側側面にパッド(17)を特徴とする、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の性的刺激具。

40

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は性的刺激具に関する。

【背景技術】

【0002】

回転運動または並進運動を実行できる性的刺激具が従来から知られている。米国特許出願公開第 2005/022819A1号には、前後に動作可能な「シャトル」を有する性的刺激のためのユニットが開示されている。原理的には、この米国特許出願公開第 2005/022819A1号のユニットは、女性と男性の両方の刺激のために用いることがで

50

きる。しかし、男性刺激での使用では取り扱いが難しい。その理由は、その器具をこの目的のために再設定しなければならず、そのため、この器具が非常に大きく扱い難くなってしまふからである。

【0003】

基本的に、男性の刺激のためのユニットおよびハンディな器具に対する需要が存在する。一般的に、そして本明細書では、「男性刺激」という用語は男性の陰部の刺激として理解される。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の目的は、特に男性刺激のためのハンディな器具、特にユニットを提供することであり、この器具は従来技術と比較して改善されている。

【課題を解決するための手段】

【0005】

この目的は、中空ピストンと、駆動シリンダと、駆動シリンダの回転運動を中空ピストンの軸方向運動に伝達するための伝達手段とを有し、駆動シリンダが中空ピストンを少なくとも部分的に包囲している性的刺激具を用いることによって達成される。

【0006】

次の図面を参照して実施形態を説明する。

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】本発明の実施形態の概略図である。

【図2】図1に図示の実施形態の部分に関する概略的な部分切欠図である。

【図3】実施形態の駆動部に関する変形例を示す図である。

【図4】実施形態の駆動部に関する別の変形例を示す図である。

【図5】実施形態において用いることのできるスナップ・ロックを示す図である。

【図6】別の実施形態の概略図である。

【発明を実施するための形態】

【0008】

以下では、典型的で例示的な実施形態が説明される。同一の参照符号は同一のまたは部分的に同様の実施形態に用いられ、またある程度は、いくつかの異なる実施形態にも用いられる。基本的に、本出願は、これらの異なる実施形態に限定されるのではなく、その範囲は、特許請求の範囲によって決定される。ある程度は、個々の構成要素は1つの図との関係で単に例示されているのであるが、これらの構成要素が他の図において示されている場合には、必ずしも二度目の説明がなされるとは限らない。

【0009】

図1は、器具1の典型的な実施形態を示す。図1に図示の器具1は、中空ピストン3と駆動シリンダ5とを有する。駆動シリンダ5は、中空ピストン3を少なくとも部分的に包囲している。

【0010】

包囲とは、典型的には、中空ピストンが駆動シリンダの内径よりも小さな外径を有することを意味する。さらに、動作状態に応じて、中空ピストンは、典型的には、駆動シリンダの中に少なくとも部分的にまたは完全に挿入される。

【0011】

図1に図示の器具1は、駆動シリンダ5の回転運動を中空ピストン3の軸方向の運動に変換するための伝達手段を備えている。その目的のために、駆動シリンダ5にはガイド7が設けられている。ガイド要素として作用するために、中空ピストンと堅固に連結されたピン9が、このガイドと係合している。ガイド7は円周方向に正弦的に延びている。駆動シリンダ5が回転すると、中空ピストン3のその長手方向すなわち軸方向の並進運動が、ガイド7の軸方向におけるピン9の随伴した動きによって達成される。図1の実施形態の

10

20

30

40

50

駆動シリンダ 5 は、ハンドル 10 を使って手動で動かすことができる。

【0012】

さらなる駆動の可能性を他の図との関係で説明する。

【0013】

この器具の典型的な実施形態は中空ピストンと駆動シリンダと有し、駆動シリンダの回転運動を中空ピストンの軸方向の運動に変換するための伝達手段を有する。軸方向の運動とは、中空ピストンの長手方向の並進運動として理解されるべきである。典型的な実施形態では、伝達手段は、中空ピストンの並進運動だけを排他的に許容し、特にその回転運動は防止する。

【0014】

別の実施形態によれば、中空ピストンは、また、伝達手段による回転運動も可能であるように設定され得る。典型的な伝達手段は、たとえば、スクリュー、ホイール、ベアリングまたはピンなどのガイド要素を備えており、これらは、溝、クランクまたはノッチなどのガイドで案内される。典型的には、実施形態においては、ピンは中空ピストンの外側側面に設けられ、そして、ガイドは駆動シリンダに設けられる。別の実施形態によれば、ガイド要素、たとえばピン、ホイールまたはベアリングは駆動シリンダの内側側面に設けられ、ガイドは中空ピストンに設けられる。別の伝達手段はギアを備えており、これは、例えばギア・ラックまたはスピンドルを備えた線形ギアである。案内されるピンまたはネジは単純な構成であるという利点がある。ギアは高負荷に耐える能力を有する利点がある。ホイールまたはベアリングは低摩擦である利点がある。

【0015】

複数の実施形態によれば、1つまたは複数のホイール、特に2つのホイールがガイド要素として設けられ、これがガイドと係合する。これにより摩擦を減少できる。

【0016】

複数の実施形態によれば、ガイドは、駆動シリンダまたは中空ピストンの円周の少なくとも一部に沿った円周方向に波状に延びている。ここに、「波状」とは、正弦的なまたは上昇部分と下降部分とを備えた連続的な曲線で構成されており、典型的には、一様な運動を可能にするために、曲線の一次導関数もまた連続であるのがよい。典型的な波の形は1つまたは複数の上方向および下方向の周期または振幅を有する。

【0017】

典型的には、駆動シリンダは、中空ピストンに対して両方の方向に回転され得る。

【0018】

複数の実施形態によれば、ガイドはノッチまたはスロットとして設けられる。スロットとしての実施形態によれば、駆動シリンダは上方部分と下方部分とに分割される。これらの部分は、たとえば、駆動シリンダの外側に設けられたハンドルによって連結される。駆動シリンダの内側側面のノッチとしての実施形態によれば、駆動シリンダは一体的に設けられる。他の可能性として、駆動シリンダの製造または組み立てを容易にするために、駆動シリンダを長手方向に分割することが含まれる。

【0019】

典型的には、例えば、溝またはノッチからピンが飛び出さない信頼性の高い案内を可能にするために、ピンまたはネジにスプリングが設けられる。これとは対照的に、スプリングを設けなければ一層単純なセットアップが可能になる。

【0020】

中空ピストン 3 には、スリップ・ジョイント 11 が設けられている。ここに、ピン 9 を軸方向に案内するためのレール 13 が設けられている。

【0021】

図 2 は、図 1 の実施形態の一部分の一部切欠図である。特に、図 2 は、軸方向に直線状に配置されたレール 13 におけるピン 9 の案内を示している。このようにして、中空ピストン 3 の回転方向の自由度はレール 13 との関係で固定されている。駆動シリンダ 5 の回転は、結果的に、中空ピストン 3 の軸方向における上方向および下方向の動作を生じさせ

10

20

30

40

50

る。これにより、中空ピストン 3 はその 2 つの開口の方向に運動する。中空ピストン 3 は、その回転方向の自由度が固定されているために、駆動シリンダ 5 と共に回転することは不可能である。

【0022】

典型的な実施形態は、中空ピストンの回転方向の自由度が固定されるように、中空ピストンのための線形ガイドを有する。この線形ガイドは、典型的には、レール、搬送システム、ジョイント、溝におけるピン、またはレールのためのスリップ・ジョイントを有する。

【0023】

図 2 に図示の中空ピストン 3 は、中空ピストン 3 の内側側面に配置されたパッド 17 を備えている。

10

【0024】

このパッドは、典型的な実施形態において設けられており、オプションとして、ゲル・クッション、シリコンまたは発泡材料であってもよい。別の実施形態によれば、構成を簡略化するために中空ピストンの内側側面はパッドなしである。

【0025】

図 2 に図示の実施形態によれば、パッド 17 はリング・インサート 20 に配設される。リング・インサート 20 は、図 5 に示すスナップ・ロック 22 を有している。スナップ・ロック 22 により、パッド 17、または、さらにクッションや更なるパイプの設置が可能になる。スナップ・ロックは、レンズ・キャップのファスナと同じように機能し得る。設置のための別の可能性として、面ファスナや、粘着材料を有する粘着性タブで付着してもよい。スナップ・ロックのない実施形態は、組み立てが容易である。スナップ・ロックは、追加的な延長部材またはパッドを中空ピストンの内部に挿入する可能性を提供する。そのような挿入は繰り返し行うことが可能であり、複数のサイズおよび長さの使用が可能である。

20

【0026】

典型的な実施形態のリング・インサートの内側表面の構成は、滑らかであってもよいし、ひだ付きであってもよいし、凹凸であってもよい。また、ネジ山またはそれ以外の表面性状であってもよい。

【0027】

典型的な実施形態では、中空ピストンの両方の開口に、または、中空ピストンの開口の一方に可撓性材料のスリーブが設けられる。そのようなスリーブの典型的な実施形態は、防水または防塵である。そのようなスリーブのための典型的な材料には、シリコン、ゴムまたは可撓性プラスチックが含まれる。さらなる可能性として、チューブ状の入口がある。これは、中空ピストンを通過するように案内される。典型的な実施形態では、駆動シリンダは、スリーブを介して中空ピストンと連結される。駆動シリンダは、典型的には、ベアリング、スライド・ディスク、テフロン（登録商標）、セラミック・ベアリング、エポキシ化合物またはスライド材料を用いて設けられる。

30

【0028】

図 3 は、ある実施形態による器具 1 のための典型的な駆動部を概略的に示している。図 3 に図示の器具 1 の駆動シリンダ 5 には、ギア・ホイール 26 によって駆動される回転リング・ギア 24 が設けられている。典型的な実施形態では、ギア・ホイール 26 は電気モータ（図示せず）によって駆動される。制御ユニット（図示せず）を用いて電気モータの動力を制御することによって、実施形態の回転速度が調節される。別の駆動部は、油圧モータ、内燃モータ、または例えば風力タービンなどのタービンを含む。運動速度を制御するための別の可能性としては、減速ギアボックスを組み込んでもよい。

40

【0029】

図 4 は、シャフト 30 によって駆動され且つ少なくとも部分的に駆動シリンダ 5 を包囲する駆動ベルト 28 を備えた駆動部の別の実施形態を示している。シャフト 30 はギア・ホイール 32 を介して動作する。駆動部は駆動ベルト 28 を有し、これにより、過負荷の

50

場合に、駆動シリンダ 5 上の駆動ベルト 28 がスリップすることにより駆動部の過負荷が生じないという長所を提供する。

【0030】

図6は、中空の拡張体40を備えた器具1の別のオプションである実施形態を概略的に示している。中空の拡張体40は、中空ピストン3の中に又は中空ピストン3に適合して、たとえば改善した刺激のために、器具の内部空間の延長を可能にする。

【符号の説明】

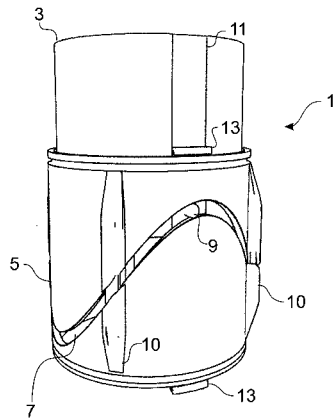
【0031】

- 1 器具
- 3 中空ピストン
- 5 駆動シリンダ
- 7 ガイド
- 9 ピン
- 10 ハンドル
- 11 スリップ・ジョイント
- 13 レール
- 17 パッド
- 20 リング・インサート
- 22 スナップ・ロック
- 24 回転リング・ギア
- 26 ギア・ホイール
- 28 駆動ベルト
- 30 シャフト
- 32 ギア・ホイール
- 40 拡張体

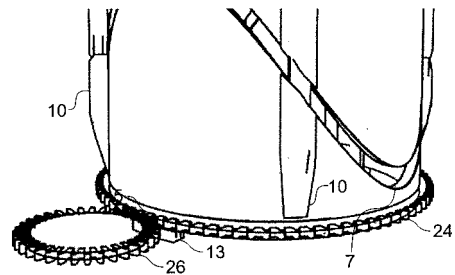
10

20

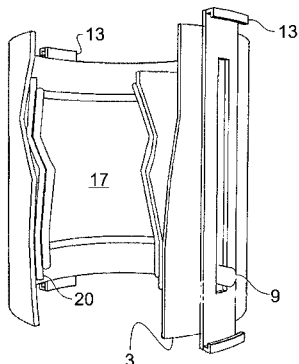
【図1】



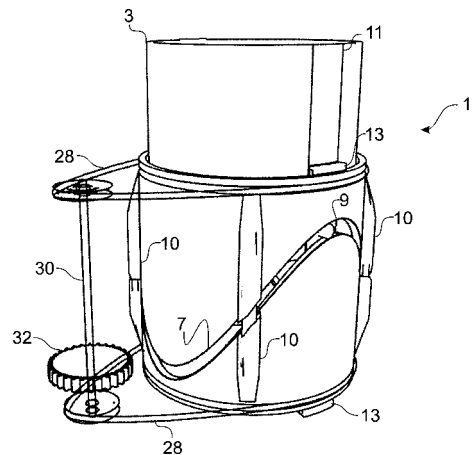
【図3】



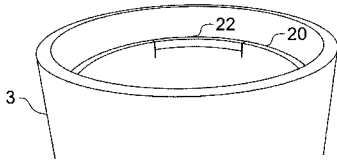
【図2】



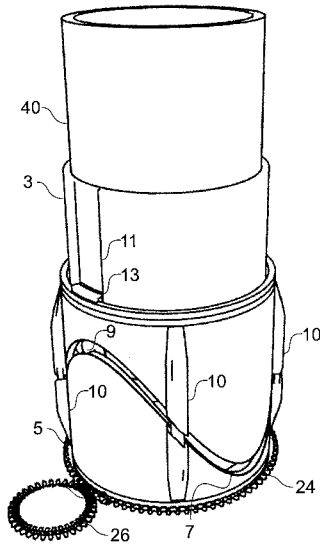
【図4】



【図5】



【図6】



【手続補正書】

【提出日】平成27年10月23日(2015.10.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

中空ピストンと、
 駆動シリンダと、

前記駆動シリンダの回転運動を前記中空ピストンの軸方向運動に変換するための伝達手段とを有し、

前記駆動シリンダが前記中空ピストンを少なくとも部分的に包囲している性的刺激具。

【請求項2】

前記伝達手段が、ガイド要素、特にピン、ホイールまたはベアリングと、ガイドとを備えており、前記ガイド要素が前記ガイドと係合している、請求項1に記載の性的刺激具。

【請求項3】

前記ガイド要素が前記中空ピストンの外側側面に設けられ、前記ガイドが前記駆動シリンダに設けられていること、または、前記ガイド要素が前記駆動シリンダの内側側面上に配置され、前記ガイドが前記中空ピストンに配置されている、請求項2に記載の性的刺激具。

【請求項4】

前記ガイドが、前記駆動シリンダまたは前記中空ピストンの円周の少なくとも一部に沿った円周方向に波状に延びている、請求項2に記載の性的刺激具。

【請求項 5】

前記ガイドがノッチまたはスロットである、請求項 2 に記載の性的刺激具。

【請求項 6】

前記中空ピストンの回転方向の自由度が固定される前記中空ピストンのための線形ガイドを有することを特徴とする、請求項 1 に記載の性的刺激具。

【請求項 7】

前記駆動シリンダを駆動するための駆動部を有する、請求項 1 に記載の性的刺激具。

【請求項 8】

前記駆動シリンダと前記中空ピストンとの間に設けられ、及び/又は、前記駆動シリンダを前記中空ピストンと連結する防水または防塵スリーブを有する、請求項 1 に記載の性的刺激具。

【請求項 9】

前記中空ピストンに装着する中空の拡張体を有する、請求項 1 に記載の性的刺激具。

【請求項 10】

前記中空ピストンの内側側面にパッドを有する、請求項 1 に記載の性的刺激具。

【 国際調査報告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No PCT/EP2014/051257

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. A61H19/00 ADD.		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) A61H		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 2009/099413 A1 (KOBASHIKAWA ALVIN Y [US] ET AL) 16 April 2009 (2009-04-16) paragraph [0090] - paragraph [0093]; figures 13-20	1-10
X	----- US 6 902 525 B1 (JEWELL STEPHEN W [US]) 7 June 2005 (2005-06-07) cited in the application the whole document	1-10
X	----- FR 2 942 713 A1 (VIANCIN JEAN CHARLES [FR]) 10 September 2010 (2010-09-10) the whole document	1-10
X	----- US 7 163 508 B1 (WASHINGTON KATHY L [US]) 16 January 2007 (2007-01-16) the whole document	1-5
	----- -/--	
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 9 April 2014		Date of mailing of the international search report 17/04/2014
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Squeri, Michele

1

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/EP2014/051257

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 2005 312497 A (PLAN DO SEE MEDICAL KK) 10 November 2005 (2005-11-10) figures	1-5
A	----- CN 2 728 475 Y (YU QINGFEI [CN]) 28 September 2005 (2005-09-28) abstract; figures -----	1

1

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/EP2014/051257

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2009099413	A1	16-04-2009	NONE
US 6902525	B1	07-06-2005	US 6902525 B1 07-06-2005 US 2005228219 A1 13-10-2005 WO 2005065219 A2 21-07-2005
FR 2942713	A1	10-09-2010	NONE
US 7163508	B1	16-01-2007	NONE
JP 2005312497	A	10-11-2005	JP 4460348 B2 12-05-2010 JP 2005312497 A 10-11-2005
CN 2728475	Y	28-09-2005	-----

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen

PCT/EP2014/051257

A. KLASSIFIZIERUNG DES ANMELDUNGSGEGENSTANDES INV. A61H19/00 ADD.		
Nach der Internationalen Patentklassifikation (IPC) oder nach der nationalen Klassifikation und der IPC		
B. RECHERCHIERTE GEBIETE		
Recherchierter Mindestprüfstoff (Klassifikationssystem und Klassifikationssymbole) A61H		
Recherchierte, aber nicht zum Mindestprüfstoff gehörende Veröffentlichungen, soweit diese unter die recherchierten Gebiete fallen		
Während der internationalen Recherche konsultierte elektronische Datenbank (Name der Datenbank und evtl. verwendete Suchbegriffe) EPO-Internal, WPI Data		
C. ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
X	US 2009/099413 A1 (KOBASHIKAWA ALVIN Y [US] ET AL) 16. April 2009 (2009-04-16) Absatz [0090] - Absatz [0093]; Abbildungen 13-20	1-10
X	US 6 902 525 B1 (JEWELL STEPHEN W [US]) 7. Juni 2005 (2005-06-07) in der Anmeldung erwähnt das ganze Dokument	1-10
X	FR 2 942 713 A1 (VIANCIN JEAN CHARLES [FR]) 10. September 2010 (2010-09-10) das ganze Dokument	1-10
X	US 7 163 508 B1 (WASHINGTON KATHY L [US]) 16. Januar 2007 (2007-01-16) das ganze Dokument	1-5
	----- -/--	
<input checked="" type="checkbox"/> Weitere Veröffentlichungen sind der Fortsetzung von Feld C zu entnehmen <input checked="" type="checkbox"/> Siehe Anhang Patentfamilie		
* Besondere Kategorien von angegebenen Veröffentlichungen :		
A Veröffentlichung, die den allgemeinen Stand der Technik definiert, aber nicht als besonders bedeutsam anzusehen ist		*T* Spätere Veröffentlichung, die nach dem internationalen Anmeldedatum oder dem Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist und mit der Anmeldung nicht kollidiert, sondern nur zum Verständnis des der Erfindung zugrundeliegenden Prinzips oder der ihr zugrundeliegenden Theorie angegeben ist
E frühere Anmeldung oder Patent, die bzw. das jedoch erst am oder nach dem internationalen Anmeldedatum veröffentlicht worden ist		*X* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann allein aufgrund dieser Veröffentlichung nicht als neu oder auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden
L Veröffentlichung, die geeignet ist, einen Prioritätsanspruch zweifelhaft erscheinen zu lassen, oder durch die das Veröffentlichungsdatum einer anderen im Recherchenbericht genannten Veröffentlichung belegt werden soll oder die aus einem anderen besonderen Grund angegeben ist (wie ausgeführt)		*Y* Veröffentlichung von besonderer Bedeutung; die beanspruchte Erfindung kann nicht als auf erfinderischer Tätigkeit beruhend betrachtet werden, wenn die Veröffentlichung mit einer oder mehreren Veröffentlichungen dieser Kategorie in Verbindung gebracht wird und diese Verbindung für einen Fachmann naheliegend ist
O Veröffentlichung, die sich auf eine mündliche Offenbarung, eine Benutzung, eine Ausstellung oder andere Maßnahmen bezieht		*Z* Veröffentlichung, die Mitglied derselben Patentfamilie ist
P Veröffentlichung, die vor dem internationalen Anmeldedatum, aber nach dem beanspruchten Prioritätsdatum veröffentlicht worden ist		
Datum des Abschlusses der internationalen Recherche		Absenddatum des internationalen Recherchenberichts
9. April 2014		17/04/2014
Name und Postanschrift der Internationalen Recherchenbehörde Europäisches Patentamt, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Bevollmächtigter Bediensteter Squeri, Michele

1

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Internationales Aktenzeichen PCT/EP2014/051257

C. (Fortsetzung) ALS WESENTLICH ANGESEHENE UNTERLAGEN		
Kategorie*	Bezeichnung der Veröffentlichung, soweit erforderlich unter Angabe der in Betracht kommenden Teile	Betr. Anspruch Nr.
X	JP 2005 312497 A (PLAN DO SEE MEDICAL KK) 10. November 2005 (2005-11-10) Abbildungen	1-5
A	----- CN 2 728 475 Y (YU QINGFEI [CN]) 28. September 2005 (2005-09-28) Zusammenfassung; Abbildungen -----	1

1

INTERNATIONALER RECHERCHENBERICHT

Angaben zu Veröffentlichungen, die zur selben Patentfamilie gehören

Internationales Aktenzeichen

PCT/EP2014/051257

Im Recherchenbericht angeführtes Patentdokument	Datum der Veröffentlichung	Mitglied(er) der Patentfamilie	Datum der Veröffentlichung
US 2009099413 A1	16-04-2009	KEINE	
US 6902525 B1	07-06-2005	US 6902525 B1	07-06-2005
		US 2005228219 A1	13-10-2005
		WO 2005065219 A2	21-07-2005
FR 2942713 A1	10-09-2010	KEINE	
US 7163508 B1	16-01-2007	KEINE	
JP 2005312497 A	10-11-2005	JP 4460348 B2	12-05-2010
		JP 2005312497 A	10-11-2005
CN 2728475 Y	28-09-2005	-----	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(74)代理人 100098187

弁理士 平井 正司

(74)代理人 100085707

弁理士 神津 堯子

(72)発明者 ジャンピエトロ、ジュゼッペ

ベネズエラ 6301 イスラ マルガリタ, ヌエバ エスパルタ ムニシピオ アウトノモ
マネイロ デル エスタド, ロス ロブレス スル, カリエ サン フダス タデオ, セグ
ンド ピソ(ピソ2), アパルタメント 26, エディフィシオ ラ エンセナダ, セ.イ.
84.565.974

(72)発明者 ザンデル、ラルフ

ドイツ 12099 ベルリン テンペルホフファー ダム 152

Fターム(参考) 4C074 AA01 CC13 DD02 EE01 GG11